

# 第1回 観光案内サイン等整備計画策定委員会

平成27年8月21日(金)



# 500万人が訪れる観光都市宇治のさらなる観光振興をめざして

## 観光案内サインの整備は観光振興計画「アクションプラン」の一事業

### 宇治市観光振興計画

基本理念・目標

観光都市・宇治のブランド力を高める

コンセプト

宇治茶に染める観光まちづくり  
～みんなで淹れる おもてなしの一品～

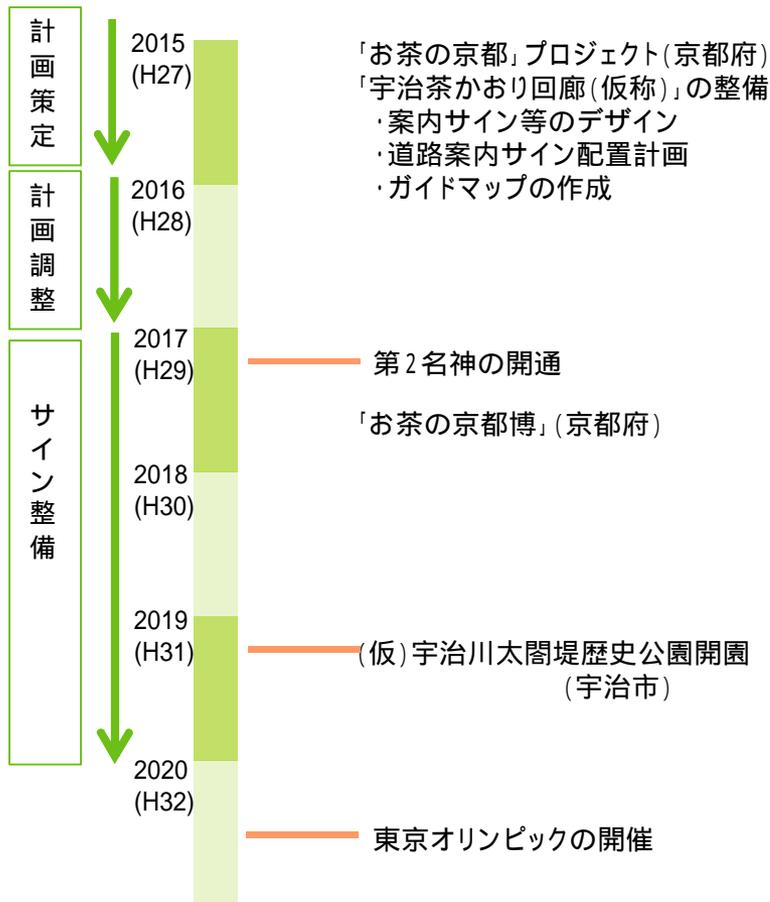
基本方針

- 宇治らしさを極める
- おもてなし力を極める
- 情報発信力を極める

観光戦略と施策の展開

- 1.宇治茶ブランド活用戦略
- 2.豊富な観光資源の保全・活用戦略
- 3.観光コンテンツの開発と魅力向上戦略
- 4.おもてなしの心を持った人材育成・環境整備戦略
- 5.情報発信力向上戦略

### 事業スケジュールと関連する事業



## 宇治市景観計画

平成16年の景観法の整備をうけて、平成20年に、めぐまれた歴史環境と豊かで美しい自然と調和したふるさと宇治の景観を保全し、市民とともに、快適でうるおいのある景観づくりを進めていくために「宇治市景観計画」が策定された。

### 宇治市景観計画

#### 基本理念

悠久の歴史と自然を今に活かし  
ふるさと宇治を誇り伝えん



#### 行動指針

住民主体の景観づくり  
シンボル景観(世界遺産周辺一帯)の保全と継承  
ふるさと宇治の景観の保全と継承  
快適でうるおいのある景観づくり



#### 景観形成の基本方針

- 宇治市都市景観形成基本計画の基本理念を遵守する。
- 住民の景観に対する考え方・意見に配慮する
- 地域の特性に応じた新しい景観の形成に努める
- 屋外広告物に関する行為の制限を定める
- 市民主体の景観づくりを進める

#### 屋外広告物に関する行為の制限

広告物の意匠・形態・色彩・照明などにかかる行為の制限を定め、広告物の表示・掲出について必要に応じて景観アドバイザーの意見を聞き、指導等を行います。

各地域の特性に応じた屋外広告物の表示・掲出についての制限を定めます。

出典:「宇治市景観計画」  
(宇治市都市整備部歴史まちづくり推進課)

## 宇治市屋外広告物条例

平成20年策定の宇治市屋外広告物条例では、区域ごとに屋外広告物の基準が示されており、計画区域はおおむね重点地区3(世界遺産保存および特別風致地区)の基準が当てはまる。

条例の基準のうち、サインに関連する項目を以下に示す。

種類	面積	高さ	幅	その他
一般広告塔	1面当り 1㎡以下 かつ総面積2㎡以下	地上から6m以下	高さの1/3以下	道路上に突き出さないこと 道路の交差点から20m以上 離れた場所に設置すること (標識、信号の視距を妨げない)

### 【意匠】

- 周辺景観と調和した意匠とすること

### 【色彩】

- 世界遺産、歴史的遺産、自然景観およびそれらの周辺と調和のとれた色彩とし、派手な色彩やコントラストの強い色彩を避けること
- 彩度10より高い色彩としないこと(軽微なものは除く)
- 明度6以上、彩度6.5以下を基調とすること

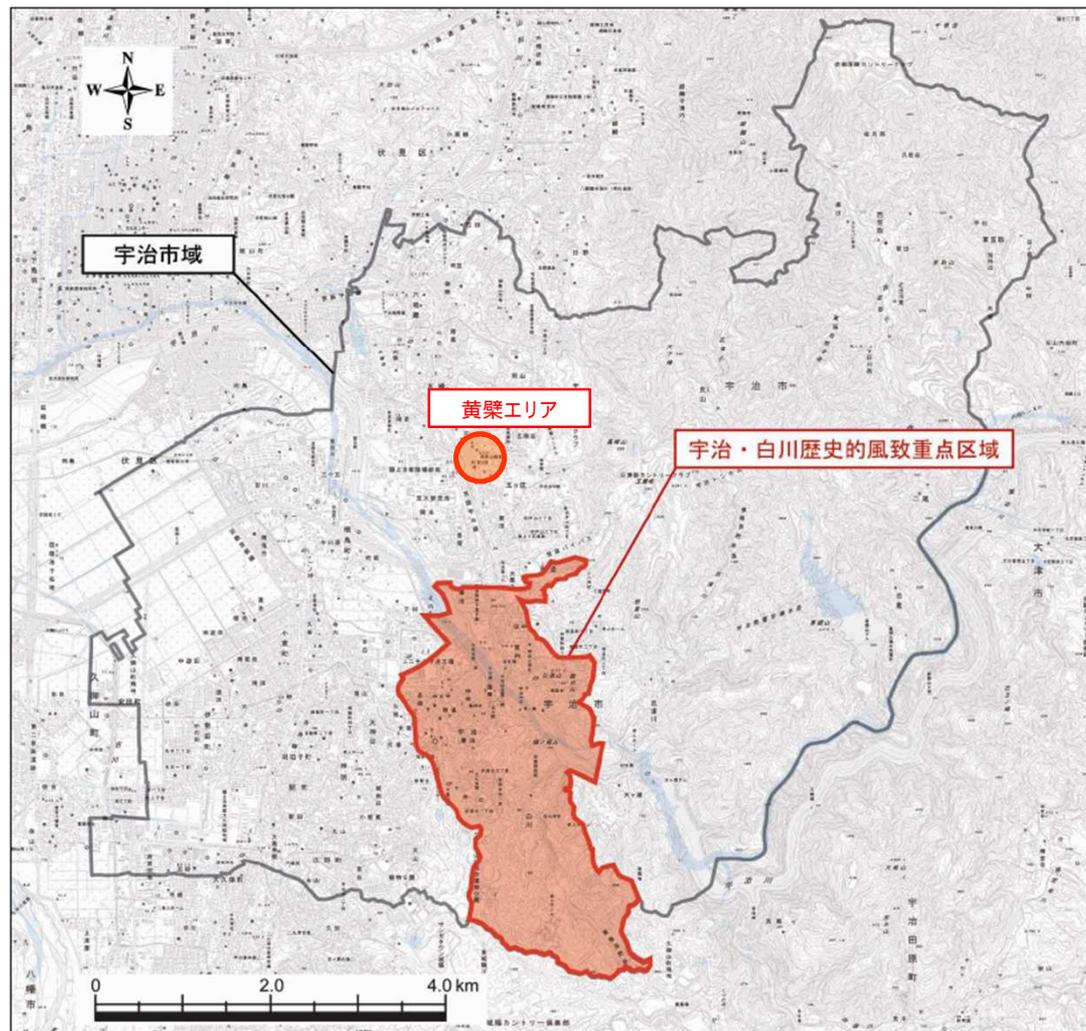
### 【その他】

- 映像装置、電光掲示板その他これらに類する掲出物件は、設置しないこと

➤ 現状の広告物については、平成32年度までは経過措置期間とする。

## 対象とする区域

### 宇治市歴史的風致維持向上計画の重点区域および黄檗エリア



宇治・白川歴史的風致重点区域は、以下の要素を含む範囲とする。

- ①遊覧と参詣 宇治川河畔の歴史的風致
  - ・平等院（国宝平等院鳳凰堂や史跡・名勝平等院庭園など数多くの文化財を有する）
  - ・三室戸寺（境内に重要文化財十八神社を有する）
  - ・近世の主要交通路
  - ・平安時代からの遊覧と参詣の場である宇治川河畔
- ②茶どころ宇治の歴史的風致
  - ・史跡宇治川太閤堤跡
  - ・茶園
  - ・茶業に関する歴史的建造物
- ③宇治に伝わる祭礼の歴史的風致
  - ・宇治上神社（国宝の本殿、拝殿などを有する）
  - ・宇治神社（重要文化財の本殿などを有する）
  - ・白山神社（重要文化財の拝殿などを有する）
  - ・三角形街区
- ④全ての歴史的風致に関連する重要文化的景観選定地

重点区域の具体的な境界設定は、本市の景観施策等と整合・連携を図り、景観計画重点区域の区域界、特別風致地区や普通風致地区の区域界、まちづくり協議会の活動区域界、地番界等により定める。

面積： 710 ha

- 黄檗エリアは景観計画重点区域である萬福寺周辺地区と黄檗駅周辺地区とする。

出典：「宇治市歴史的風致維持向上計画」  
（宇治市都市整備部歴史まちづくり推進課）

## 観光案内サイン整備の役割

歩いて楽しいまち、観光に寄与する整備；

- 観光でまち歩きをする人が、不安を感じずに楽しく迷い、地元の人とふれあい、その人なりのまちの魅力を発見することで、まちの印象を高めることができる。

安全・快適にまちを周遊できるサイン

→ まちの魅力発見の標となるサイン



もてなしの心が感じられるサイン整備；

- サインとして必要な情報提供を考える。
- 欲しい場所に欲しい情報を提供する。

適切な情報量による、見やすくわかりやすい

→ 表示のサイン

利用者目線に立ったサイン



まちのイメージアップにつながるサイン整備；

- 主役である景観、町並み、建物を阻害しないサインであり、必要なときには目に留まる。

景観、町並みに調和したサイン



## サイン計画で検討する事項

### 1.サインシステム

- 1) 計画するサインの種類
- 2) 案内、誘導パターン

### 2.配置計画

- 1) 配置の基準

### 3.情報計画

- 1) 情報量のコントロール  
・他の情報との役割分担
- 2) 多言語対応の考え方  
・対応言語  
・表記の方法

### 4.デザイン

- 1) デザインの考え方
- 2) デザイン案

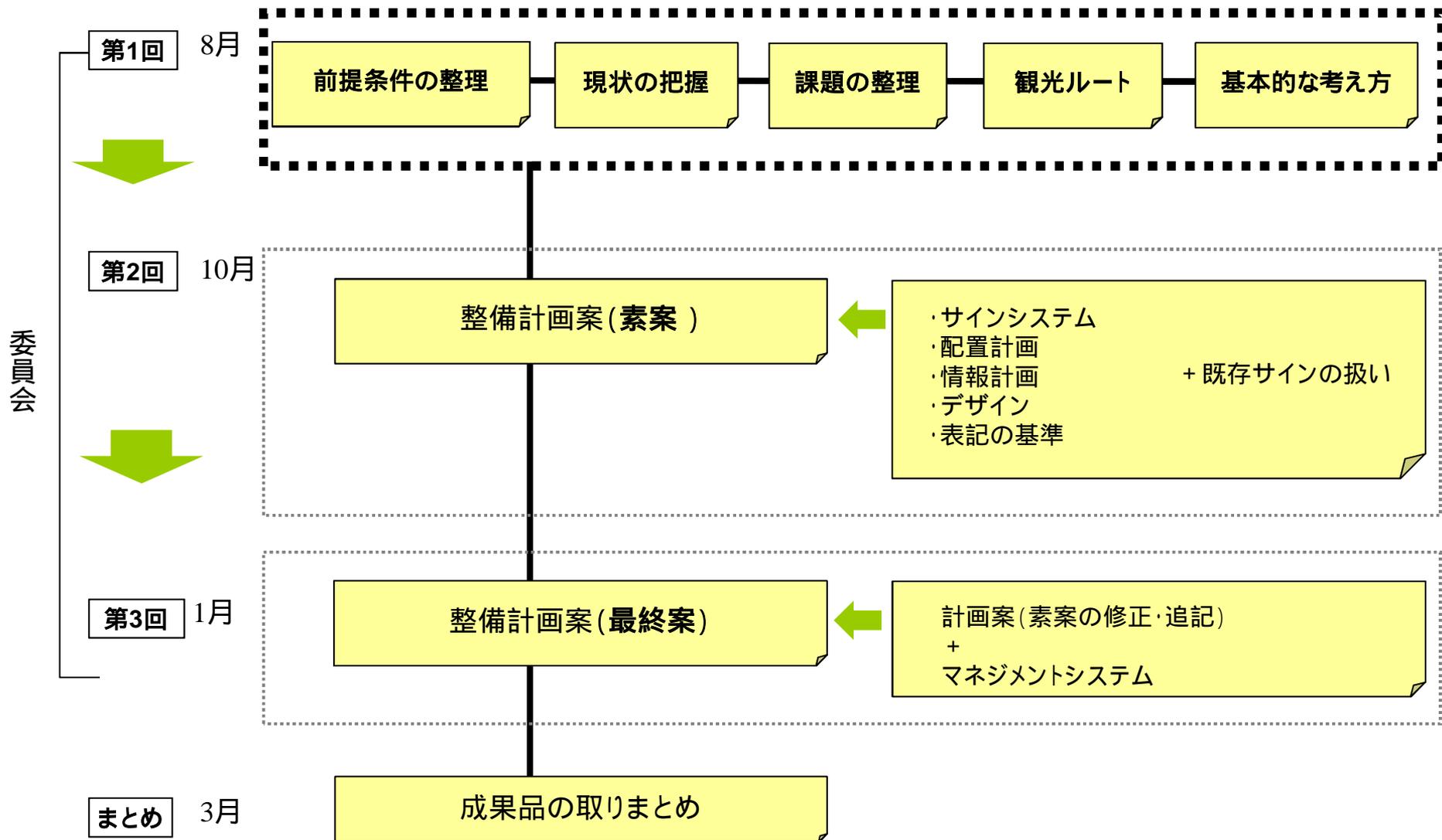
### 5.表記の基準

- 1) 書体、ピクトグラム
- 2) 掲載情報

### 6.運用方法

- 1) サインのメンテナンス
- 2) 効果検証とふりかえり

# 計画策定のスケジュール



# 前提条件の整理

- ・観光案内サイン整備の目的
- ・対象とする人
- ・対象とするサイン
- ・対象とする情報媒体

## 観光案内サイン整備の目的

楽しく、快適にまちを周遊でき、  
「歩く観光」を推進することで、  
観光都市・宇治の魅力度をアップする。

歩いて楽しいまち

わかりやすいまち

歩く



=

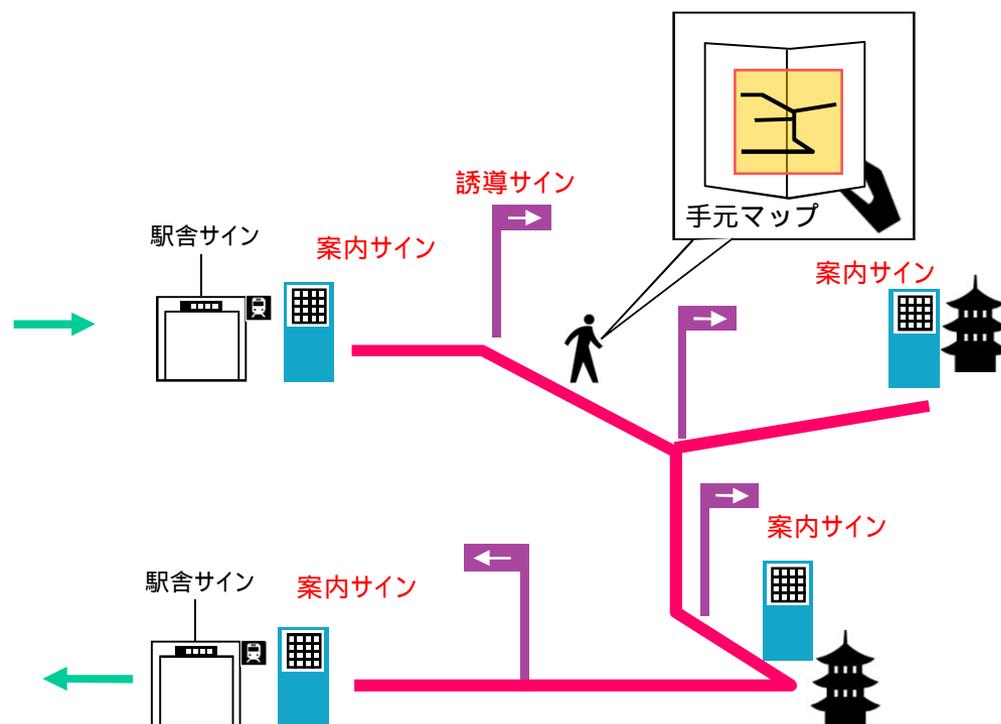


・歩いて巡るコンパクトなまち

・安心、安全に歩ける  
・まちの魅力がわかる

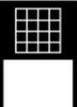
## 対象とする人

計画の主な対象地である中宇治地域は、公共交通の拠点(JR宇治駅や京阪宇治駅など)と平等院などの観光対象地が、比較的コンパクトにまとまっており、歩いて巡るのに適した地域である。



公共交通の駅や駐車場を起点に、歩いて観光地を巡る観光客を主な対象とする。対象をここに設定することで結果的に、訪れる人、住んでいる人の両者に役立つユニバーサルデザインの実現を目指す。

## 対象とするサイン

サインの種類 対象	案内サイン 地図系 	誘導サイン 矢印系 	記名サイン 名称系 (通り名など) 	説明サイン 解説系 	禁止・規制サイン 法規、マナー系 
<b>歩行者系</b> 案内サイン 誘導サイン 記名サイン 説明サイン  					
<b>自転車系</b> 基本的な要素 について (ピクトグラム等)  					
<b>公共交通系</b>  					
<b>車系</b>  					

● 道路標識

- 市が設置する公共サインを対象とするが、国・府・民間が設置する観光案内サインについても、計画への理解と協力を求める。
- 源氏物語のまちへの案内など広域系の案内サインや、様々な設置者による規制系のサインについても、今後計画の趣旨を踏まえ既存サインも含めた在り方の検討が必要となる。

## 対象とする情報媒体

観光案内標識等，屋外に設置される固定の情報媒体を対象とする。  
将来的には携帯する情報(手元マップ, ICT) や案内所での情報提供との連携も視野に入れる。

### 携帯する情報

手元  
マップ



ICT



(携帯端末/HP等)

\*ICT  
Information and  
Communication  
Technology

### 観光案内標識



(案内サイン等)



(誘導サイン等)



(記名サイン等)

### 案内所での情報提供



# 宇治市内サインの現状



# 宇治市内サインの現状

## サイン配置の状況

- JR宇治駅および京阪宇治駅の構内および駅前広場に、案内サインや解説サイン、誘導サインなどの各種サインが設置されている
- 駅から平等院などの主要観光施設に至るメインルート上の交差点や分岐に、誘導サインや解説サインがまんべんなく設置されている
- 各施設周辺に、周辺案内地図や解説が一体となったサインが設置されている

JR宇治駅の構内および駅前広場



宇治橋西詰広場



京阪宇治駅



平等院



朝霧橋袂



宇治上神社



# 宇治市内サインの現状

## サイン配置の状況



● 複合サイン



● 案内サイン



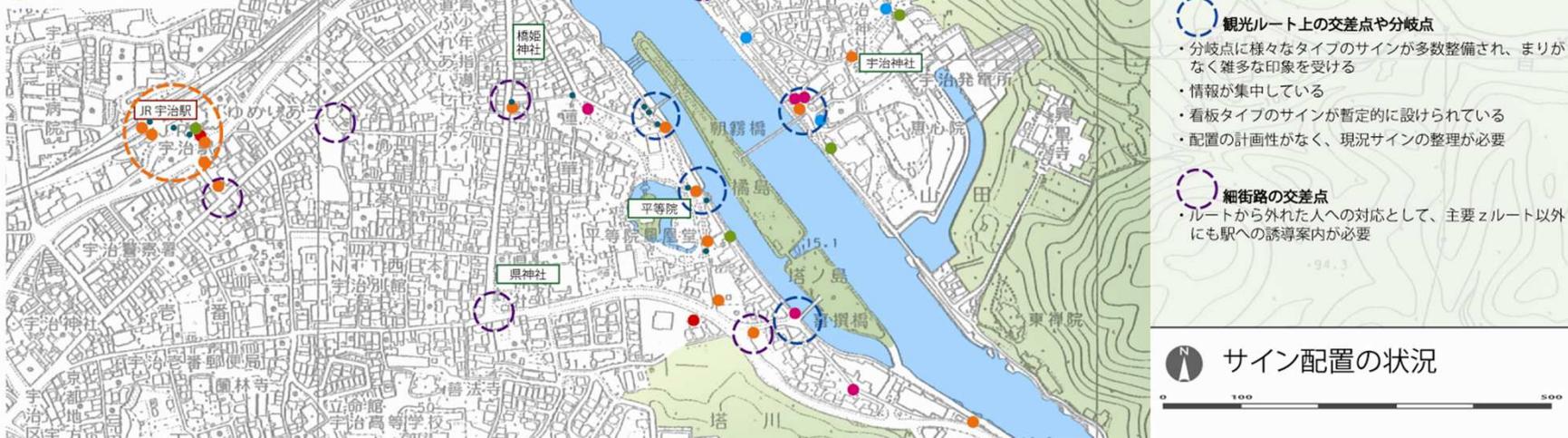
● 誘導サイン(宇治十帖)

● 誘導サイン



● 誘導サイン

● 解説サイン(宇治茶のみち)



### 駅前広場

- JR宇治、京阪宇治駅ともに案内サインや誘導、解説サイン等が様々整備されている
- 配置やデザインのルールが明確でなく、様々なタイプのサインが点在している
- 動線から外れた場所や植栽帯への安易な設置は好ましくない
- 駅出口正面に地図系の案内サインを配置する
- 誘導サインは、視認性を考慮した配置やデザインとする

### 観光ルート上の交差点や分岐点

- 分岐点に様々なタイプのサインが多数整備され、まりがなく雑多な印象を受ける
- 情報が集中している
- 看板タイプのサインが暫定的に設けられている
- 配置の計画性がなく、現況サインの整理が必要

### 細街路の交差点

- ルートから外れた人への対応として、主要2ルート以外にも駅への誘導案内が必要

サイン配置の状況

# 宇治市内サインの現状

## 現況サインの種類

- 観光施設付近には、歴史街道整備の複合サイン(広域地図、周辺地図、解説、誘導が一体となったサイン)が設けられている
- その他、「宇治十帖」や「宇治茶のみち」などの様々なテーマやデザインのサインがある

### 歴史街道整備の複合サイン



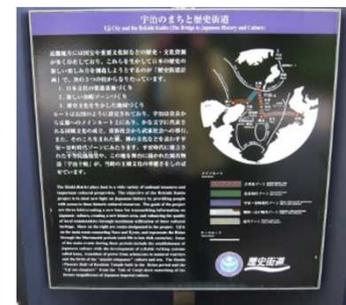
広域案内地図



周辺案内地図



解説と誘導表示



歴史街道整備の説明

### 宇治十帖



# 宇治市内サインの現状

## 現況サインの種類

### 宇治茶のみち



### 誘導サイン



さわらびの道



あさぎり通り



府道7号

### 解説サイン(案内地図表記、誘導表示)



JR宇治駅前  
~七名園



京阪黄檗駅  
~こまかげの道



黄檗萬福寺前  
~こまかげの道

# 宇治市内サインの現状

## 現況サインの種類

### 音声案内付きサイン(バリアフリー整備)



三室戸寺



黄檗山萬福寺



源氏物語ミュージアム  
(整備当初は音声案内付きのサインであった)



宇治上神社

### 付近案内サイン 各種



JR宇治駅前



JR宇治駅前



源氏物語ミュージアム付近

### 東海自然歩道



宇治橋西詰

# 観光案内サインの課題

### 宇治の観光案内サインの課題

1. 様々なタイプ、形態(色、形、テーマ)のサインが混在している
2. サインの過剰な配置などが見られる
3. 目的地までのきめの細かい誘導がない
4. サインの老朽化が進んでいる
5. 文字の大きさなど表示のわかり易さに欠けるものがある

配置計画およびデザインの総合的な見直しが必要

## 1

様々なタイプ形態(色、形、テーマ)のサインが混在している

- 動線から外れた場所や植栽帯への安易な配置は好ましくない
- 目立ちすぎるサインは景観を害している



規制

解説

案内

解説

- 案内サインが目立ちすぎている
- 他のサインに気付きにくい
- 背の低い誘導サインは気付きにくい



誘導



## 1

様々なタイプ形態(色、形、テーマ)のサインが混在している

- 動線上にサインが点在し駅前広場としてのまとまりを感じられない
- 第一歩の手がかりとなる案内サインは、駅の出口正面への配置が望ましい

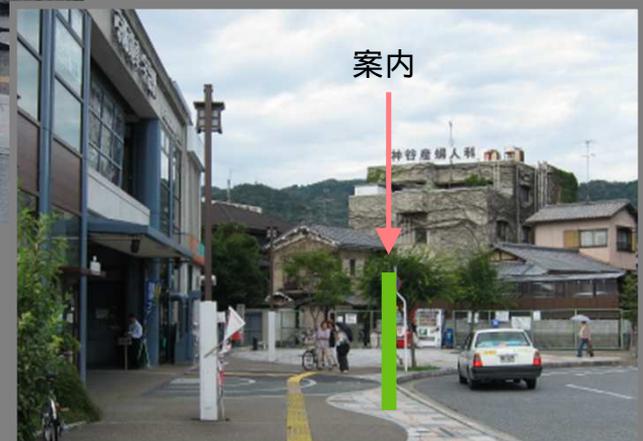


案内サインは出入口の正面が望ましい



案内、解説、誘導サインが並んでいる

動線から外れたサインは  
利用頻度が低い



## 2

### サインの過剰な配置などが見られる

- 案内サインや解説サインや誘導サインが点在し、情報が分岐点に集中している
- 様々なデザインが景観を損ない、無秩序な空間という印象を受ける



複合サイン  
(地図と解説)



複合サイン  
(解説と誘導)



誘導サイン

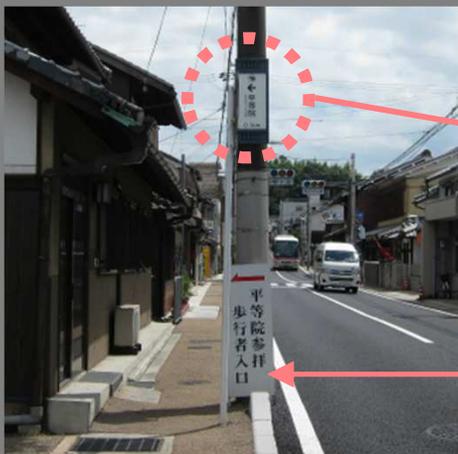


誘導サイン2種類

## 2

### サインの過剰な配置などが見られる

- ・ 同じ内容の誘導サインが上下、または左右に並んでいる

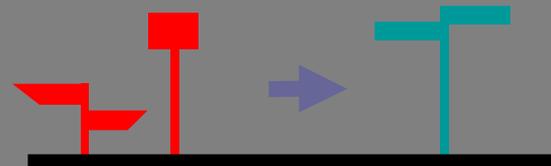


文字が小さい上  
高い位置にあるため  
存在に気づかない



補足された暫定的な  
看板サイン

情報を集約して置き換える



参考となる事例



同じ内容のサインが  
並列している



文字が小さい



## 3

### 目的地までのきめの細かい誘導がない

- 細街路に入り込んだ場合に目印となるものがなく、駅の方などがわかりにくい
- 主要ルート以外の分岐点などに、駅など目的地までの誘導がない



歴史を継承する細街路  
風情のある家屋が残る  
宇治のみち



でも...



通ってみたいなる  
魅力的なみち  
そそられるみち



## 3

### 目的地までのきめの細かい誘導がない

- 交差点に、主要ルートから外れた人への対応として、誘導サインを設ける
- 公共交通の駅、駐車場など起点となる場所で必要な情報を提供する。



駅での最初の1歩

どこへ行こうか？

ポイントとなる場所は？

塔の島は渡れるのかな？

## 4

### サインの老朽化が進んでいる

- 本体や塗装、表示の劣化が見られる

本体の劣化



塗装の劣化



本体の劣化



本体の劣化、表示面の劣化



表示面の劣化



## 5

文字の大きさなど表示のわかり易さに欠けるものがある

- ・ 誘導サインの文字が小さい
- ・ 文字が読みにくい
- ・ 下向きの矢印はわかりにくい
- ・ 表示内容が多く煩雑になっている

1. 誘導サインの文字が小さい



2. 下向きの矢印はわかりにくい



3. 文字が小さくわかりにくい



4. 色差が小さく文字が読みにくい



5. 交差点の対岸から文字が読みにくい



6. 表示内容が多く煩雑になっているレイアウトのバランスが悪い



## その他

# 6

- 宇治川周辺には様々な設置者による、禁止・規制サインが多くみられる。安全上のものではあるが、景観上好ましいとは言えないものもある。

### 1. 様々な規制サイン



### 2. 河川情報掲示板



# 宇治市の観光地を巡るルート

# 宇治市の観光地を巡るルート

## 宇治市の観光資源の魅力

宇治市観光の二大テーマ；

- ・平等院と源氏物語に代表される平安文化
- ・茶の栽培、お茶師などの茶文化

歴史が積層する宇治の魅力；

- ・歴史資産である社寺建築、茶を身近に感じる町並み、宇治川、茶園の景観
- ・近年発掘された太閤堤や、都市で第一号の選定である「重要文化的景観」としての情報発信

### 世界遺産・社寺



国宝 宇治上神社

### 景観



白川地区の茶園

### 町並み



宇治橋通り 西半



平等院表参道

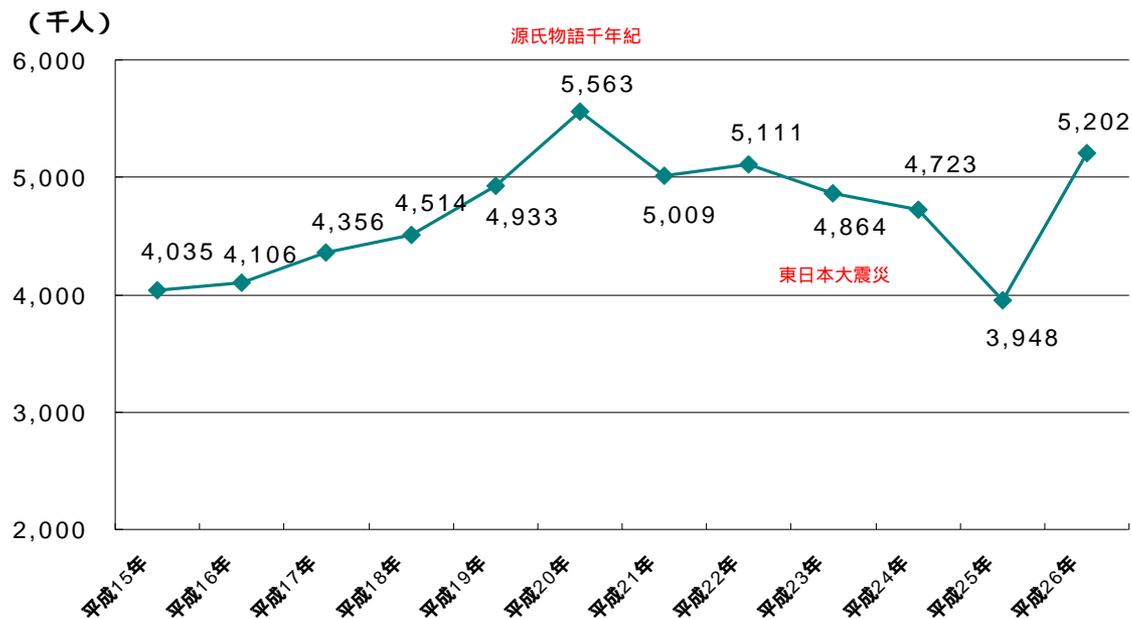
写真出典；  
「宇治を伝えたい」ほか  
(宇治市都市整備部歴史まちづくり推進課)

# 宇治市の観光地を巡るルート

## 宇治市の観光の動向

宇治市観光入込客数の推移；

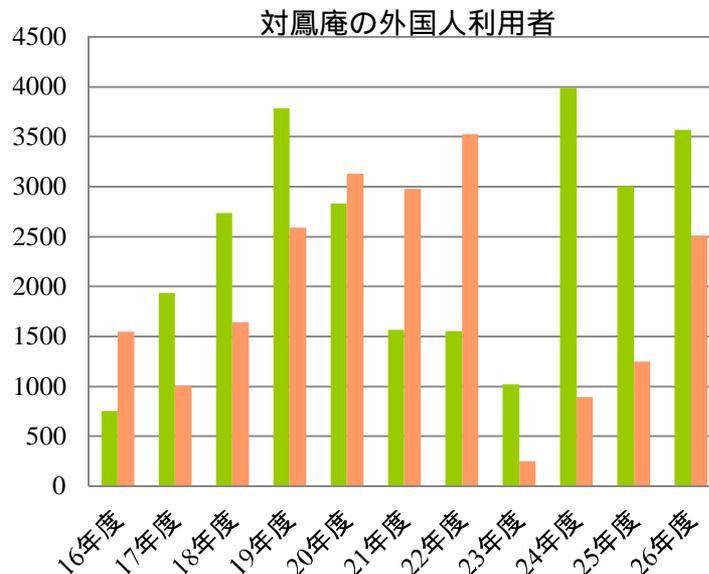
- 平成15,16年頃から徐々に増加し、源氏物語千年紀にあたる平成20年には、556万3千人を記録した。
- 平成23年以降は東日本大震災の影響により500万人を割り込んでいたが、平成26年には520万人となっている。



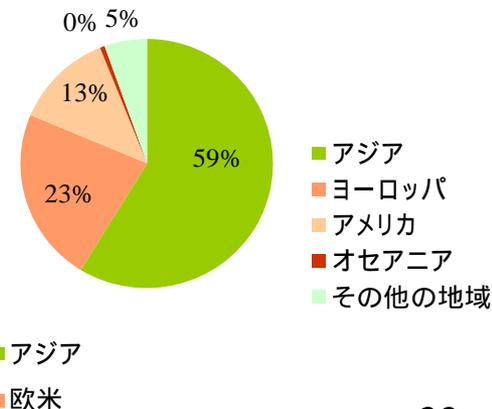
出典：京都府観光入込客数調査

外国人観光客の動向；

- 宇治市全体の外国人入込数は不明なため、茶室対鳳庵利用者数の推移から動向を推測する。
- 平成20年から平成22年は欧米系の利用者が多いが、近年はアジア方面からの利用者が増えている。特にお茶の関係で台湾からの来訪者が多く見受けられる。



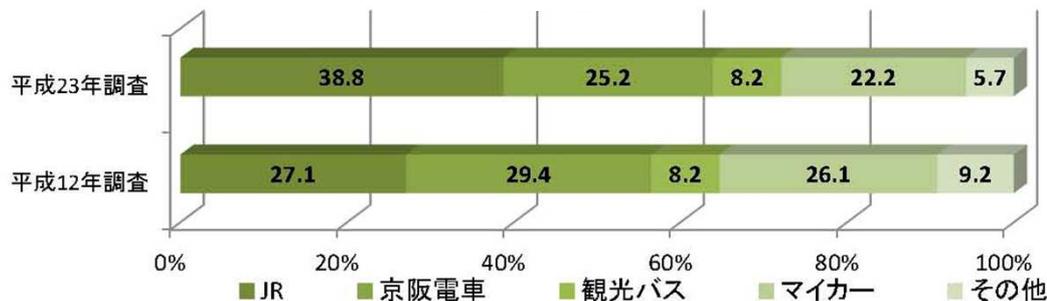
地域別の利用者 (H26)



## 宇治市の観光の動向

### 交通手段；

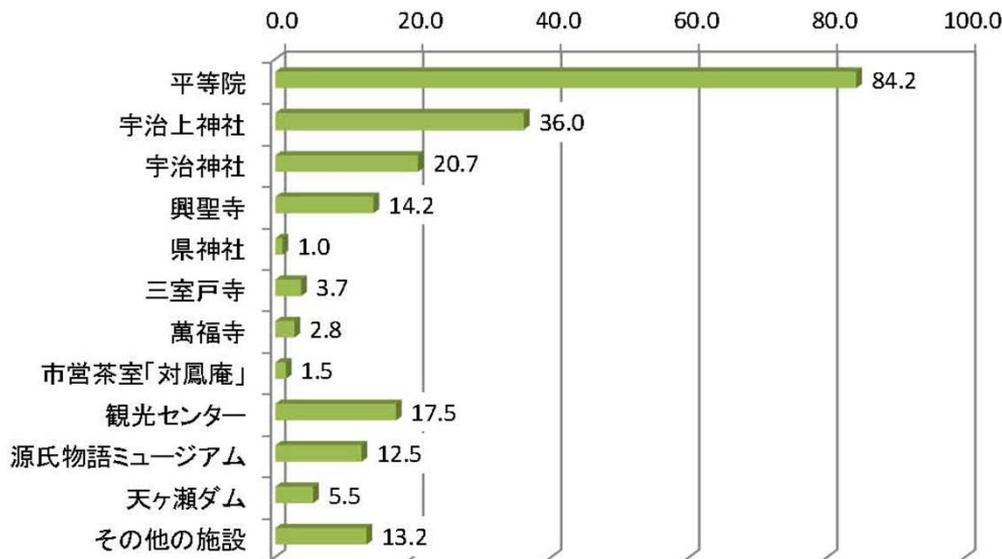
- 宇治を訪れる観光客の64%はJR、京阪電車を利用している。  
(平成23年調査)
- 観光バスの利用は8.2%であり、比較的少人数の個人旅行者が多いと思われる。



出典；平成23年度宇治市観光動向調査  
宇治市観光動向調査2001

### 訪問地；

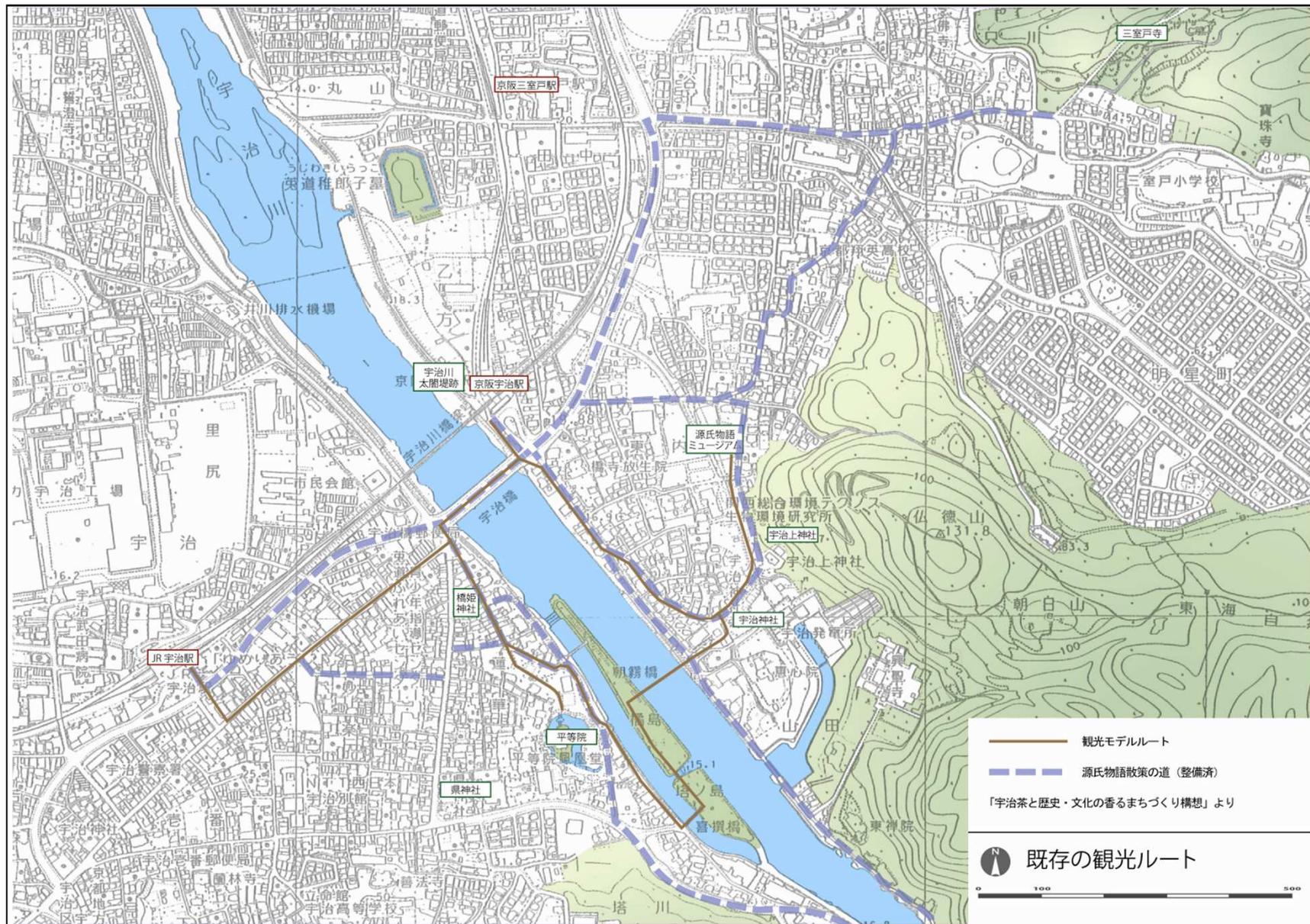
- 宇治で観光客が訪れる場所としては、世界遺産である平等院が圧倒的に多く、平等院への一極集中となっている。
- ルートとして平等院につながり、世界遺産である宇治上神社がこれに次ぎ、宇治神社、興聖寺などがつづいている。
- 離れたところに位置している三室戸寺、萬福寺、県神社は訪れる人が少ない。



出典；平成23年度宇治市観光動向調査

# 宇治市の観光地を巡るルート

## 既存の観光ルート



# 宇治市の観光地を巡るルート

## 主要な観光ルートの設定

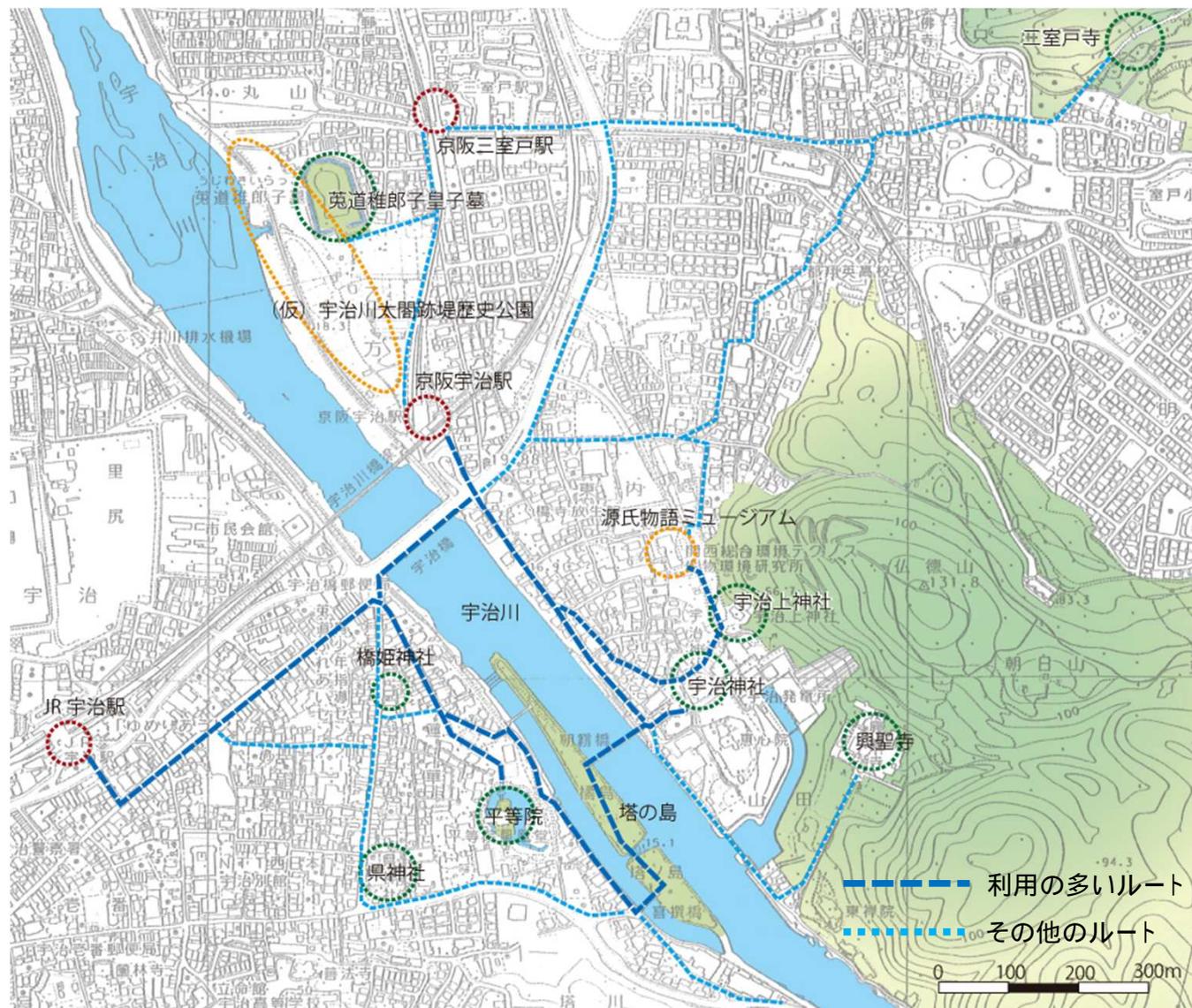
宇治を訪れる観光客の64%がJRおよび京阪電車を利用している。  
また観光客の84.2%は平等院を訪れている。  
以上の事から観光利用の多い、主となるルートとその他のルートを分けて設定する。  
また宇治市のまちの規模からあえて特定のルートを指定せず、自由にまち歩きを楽しむなど選択性の高い観光も視野に入れた計画とする。

### 観光利用の多いルート

- JR宇治駅、京阪宇治駅を起点とし、平等院、宇治上神社、源氏物語ミュージアムを結ぶルート

### その他の観光ルート

- 利用の多いルートから県神社、興聖寺に向かうルート
- 京阪三室戸駅から三室戸寺、源氏物語ミュージアムを経て京阪宇治駅を結ぶルート
- 京阪宇治駅から(仮)宇治川太閤跡歴史公園、菟道稚郎子皇子墓を経て京阪三室戸駅に至るルート



# 宇治市の観光地を巡るルート

## 主要な観光ルートの設定

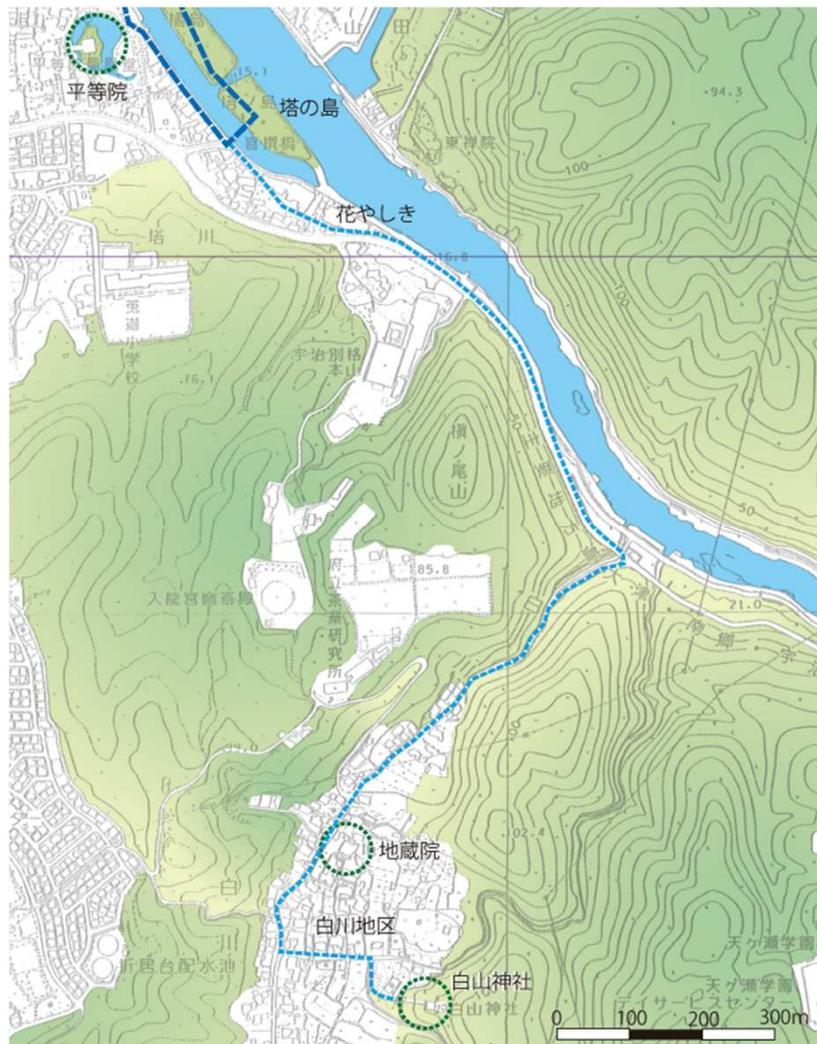
中心区域から離れた白川地区及び黄檗地区でのルートを設定する。

### 白川地区ルート

- 白川地区へは平等院方面から宇治川をさかのぼり、茶園の景観を楽しみながら地藏院、白山神社へと至るルート

### 黄檗山ルート

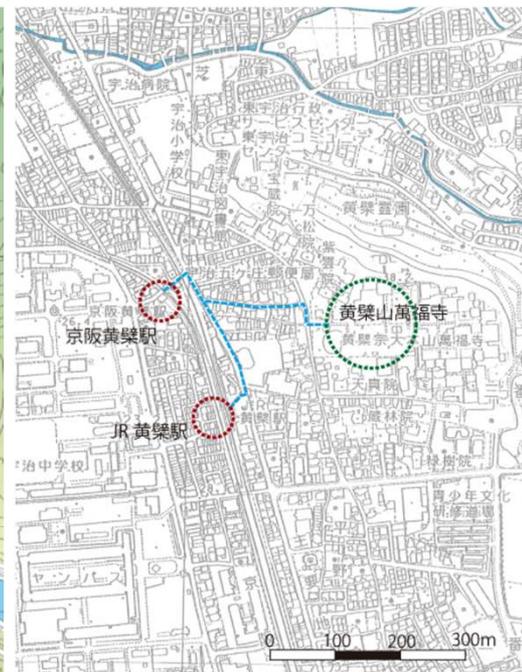
- 黄檗山万福寺へのルートは、京阪黄檗駅およびJR黄檗駅から萬福寺に至るルート



白川地区ルート

--- 利用の多いルート

..... その他のルート



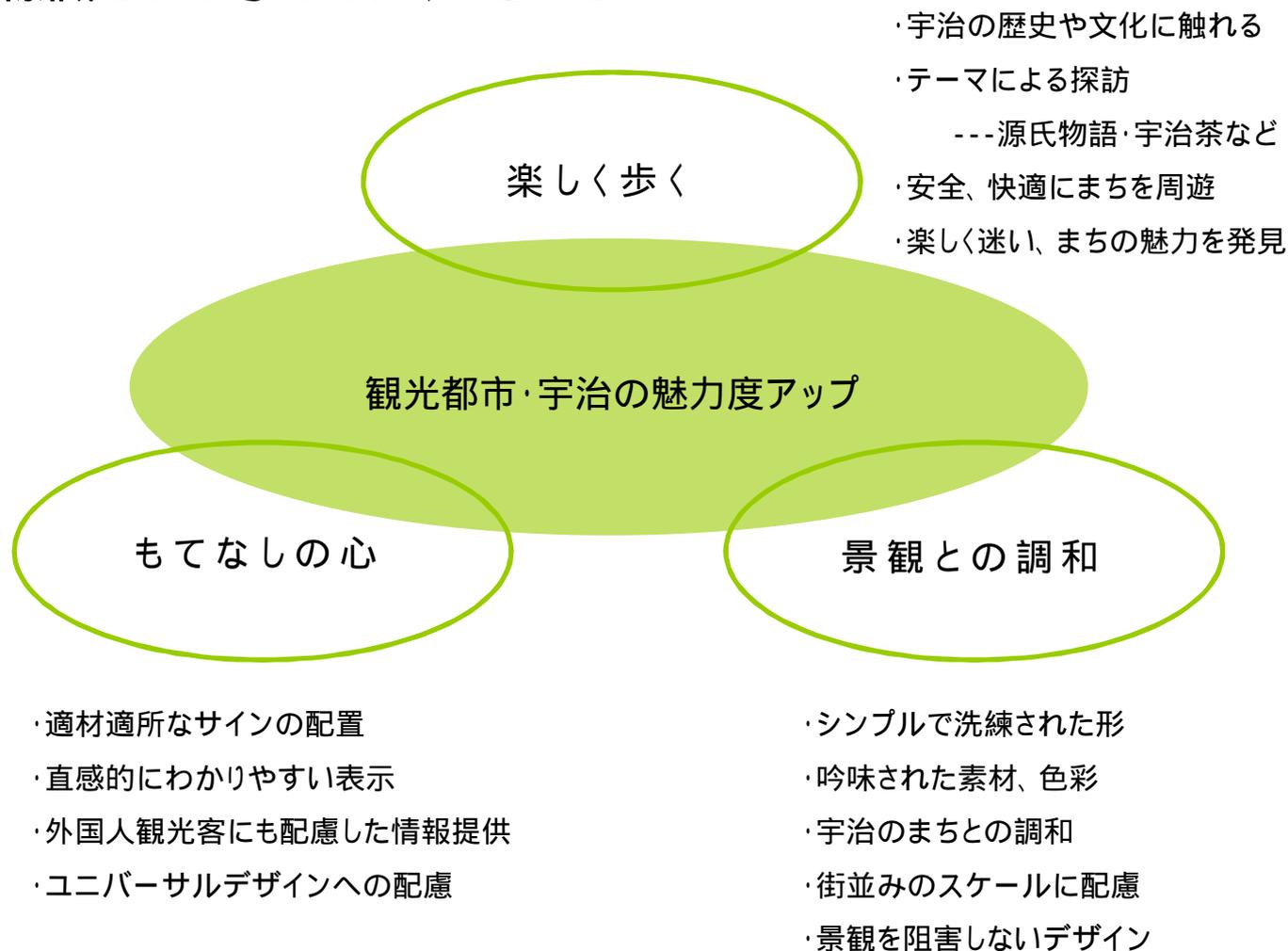
黄檗山ルート

# 観光案内サインの基本的な考え方(案)

# 観光案内サインの基本的な考え方(案)

観光都市宇治のブランド力を高め  
魅力ある都市としていくために

## 観光案内標識として考えておくべきこと



## 観光案内サインが抱える課題と計画での対応

### 課題;

- ・既存サインも含めた全体の統一感
- ・適正な配置計画
- ・わかりやすい表示



### 対応案;

#### 足し算と引き算による整備

- ・歴史が積み重なっている宇治の魅力を知る標となるサインを検討する。
- ・新たにサインを付加してだけでなく、既存サインの整理と統合を図る。
- ・新規サインと既存サインのリノベーションにより、全体としての統一感を形成する。
- ・適切な配置により、必要な情報を必要とする場所に提供する。

#### リノベーション

- ・既存サインは残すか撤去するかの二者択一だけでなく、改修を検討する。
- ・既存サインの何を残し、何を換えればよいのかを検討する。
- ・表示面のデザイン、レイアウトの改修により新規サインとの統一感を創り出す。

## 整備の基本的な考え方

引き算  
足し算  
リノベーション

過剰なサインの整理と撤去  
本当に必要なサインの追加  
既存サインを活用したグレードアップ

### 検討課題

リノベーション手法の開発

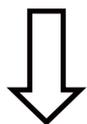
- ・板面の更新
- ・塗装等の更新
- ・パーツの追加
- ・etc.



宇治の景観に調和するデザインの指針

### デザインの指針づくり

- ・形状
- ・素材
- ・色彩
- ・モチーフ等



## “コンパクトなまち宇治”にふさわしいサイン計画と整備の推進

### リノベーション【renovation】

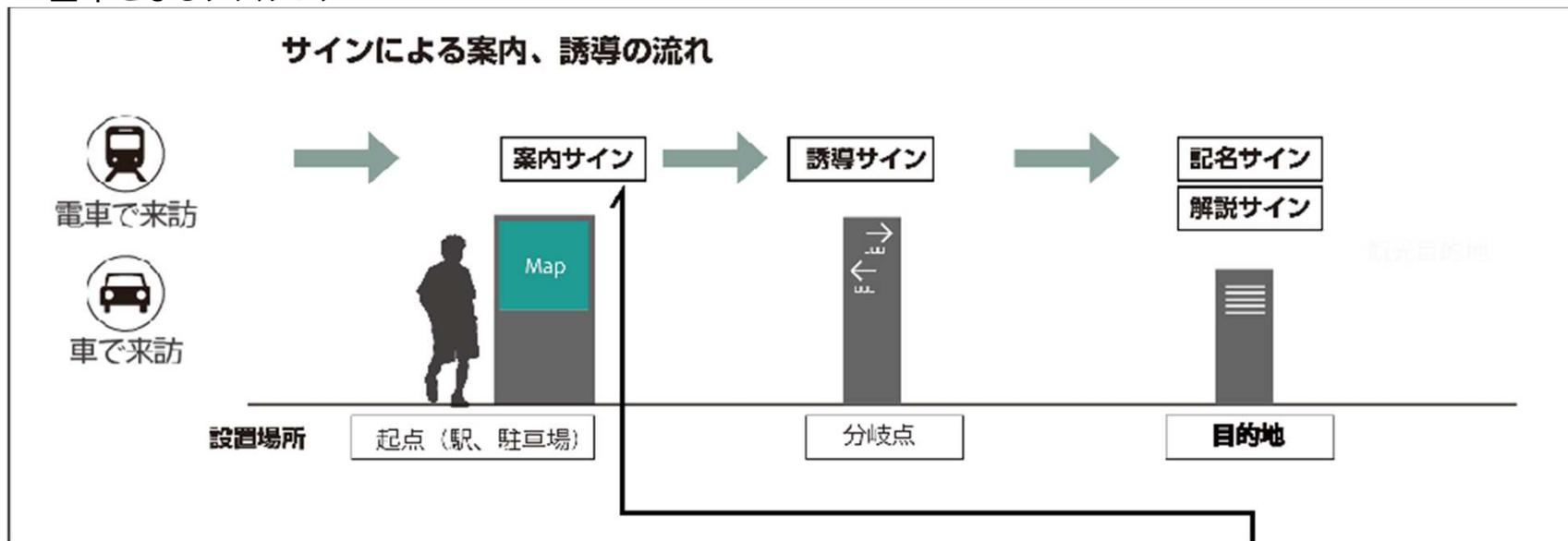
- 1 刷新。改善。
- 2 修理。修復。

[補説]近年では、建築物の改造についていうことが多い。特に、古い部分の補修や内外装の変更程度にとどまるリフォームに対し、増築・改築や建物の用途変更など、資産価値を高めるための大規模な改造をさす。

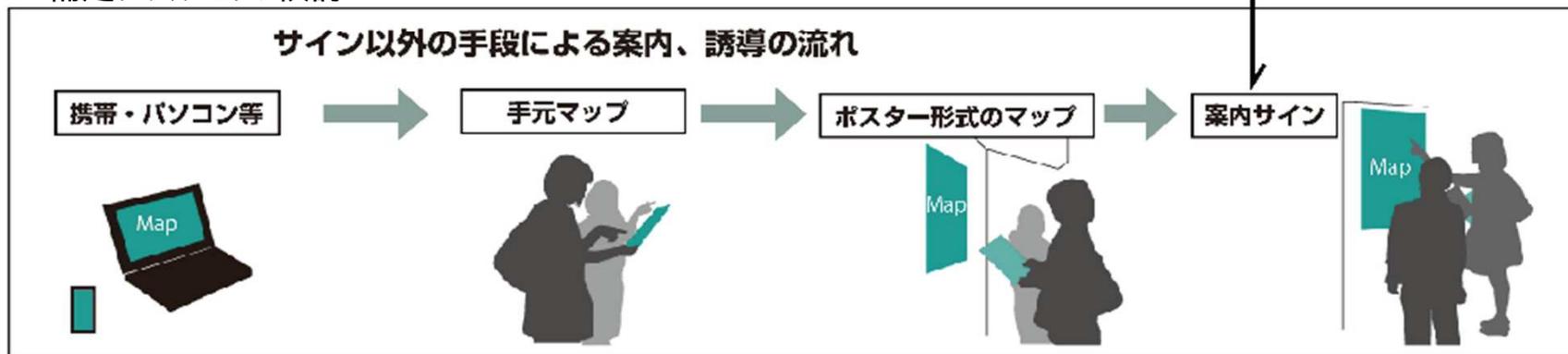
出典：デジタル大辞和泉

## サインシステム

### 基本となるシステム



### 補足システムの検討



- デジタル情報との連携、手元マップやネット上で公開する地図のデザインの統一などによって、さらにわかりやすいサインシステムとすることが可能となる。

# 観光案内サインの基本的な考え方(案)

## サインの種類(実例)

・地図をメインの情報とし、  
利用者の現在位置と目的地  
までの位置関係を知らせる

案内サイン



・矢印や距離表示により  
目的地の方向、距離を知らせる。

誘導サイン



・目的地である施設名、あるいは  
移動ルートの通り名等の表示

記名サイン



・目的地の歴史や特性の解説。文章  
や写真、イラスト等を用いる。

解説サイン



京都市  
の例

宇治市  
の現状



\*案内・誘導サインも兼ねている

\*解説サインも兼ねている

## サインデザインの参考事例



**伊勢おはらいまちサイン**  
歴史的な風土景觀に調和させた例。伊勢神宮の白木のイメージを取り入れ、歴史的な風土景觀に調和させた例。



**松本市サイン**  
白黒の本石による構成とした例。松本の象徴、松本城をモチーフにした、白黒の本石による構成とした例。



**岐阜市歴史サイン**  
石と木の組み合わせによる落ち着いたイメージのサイン。ベンチによるまちのお休みどころと連動させた例。



**内子町観光案内サイン**  
格子状の構成と、温かみのある木材の使用により、景觀に溶け込み修景効果の高いサイン例。



# 観光案内サインの基本的な考え方(案)

## サインデザインの参考事例

- ・情報を発信する様々な媒体(散策MAPやイラストマップ)と観光案内サインとが、例えばベースとなる地図のデザインなどのコンテンツを共有化するなど情報連続性を確保する。



岐阜市サイン

表示板面に商店街・回遊ルート・観光施設(位置案内と解説)を表示。手持ちマップとも共通のデザインを行い情報の連続性を創出している。



- ・サインが設置しづらい場所では、塀や外壁へのサイン掲示など、民間の協力を仰ぐことも必要となる。

民間協力によるサインの設置例

(左: 京都ライオンズクラブ 右: 仁丹) 京都市内のサイン